



## 「戦争の惨事、繰り返すな」～69年目の東京大空襲

10万人の命が一晚で奪われた東京大空襲を語り継ぐつどいが3月8日、ティアラ江東で開かれ400人が参加。学童疎開中に大空襲で父母と弟妹を失い戦争孤児となった寢床家 道楽さんが、戦時中に上演できなかった「禁演落語」を演じました。体験証言では、たまたま母親の疎開先の千葉にいて無事だった中村 俊子さん(84)が、49日目に公園に埋められていた千体以上の中から父親と弟の遺体を見つけたときの様子を声を詰まらせて語り、「二度と戦争が起きないように」と結びました。

中学生たちの学習発表などのあと、教育評論家の三上 満さんが講演。東京大空襲で焼け出された体験を自らの原点と述べ、「日本国憲法は戦争しないだけでなく、一切の戦争を駆逐する決意を示した。憲法を『日本の行き末を照らす灯台』として歩み続けたい」とよびかけました。

東京大空襲・戦災資料センター館長の早乙女 勝元さんが「戦後69年、平和と民主主義の重大な危機が訪れている。戦争になったら民間人がどうなるかを伝えることがブレーキになる」と強調しました。

(代田5丁目・高岡 岑郷)

## 町民全員が避難している福島県浪江町 町長 馬場 有さんの講演を聞いて

「原発をなくす全国連絡会」第2回総会(1月27日開催)で、馬場 有・町長より浪江町の被災状況および復興への課題についての講演がありました。

浪江町は町の80%が帰還困難区域(線量が年間50mSv以上)に、残りが住居制限区域(20~50mSv)と避難指示解除準備区域(20mSv以下)に指定されており、町民の全員が避難(県内69%、県外31%)を強いられています。

馬場町長は、避難者の人間としての基本的人権、個人の尊重・生命と自由及び幸福追求権、生存権、財産権がことごとく奪われていると強調しました。日常生活が壊され、隣近所がバラバラになったこと。学校の生活も破壊され、生徒達もバラバラになったこと。営々と築き上げた財産が奪われ、生業も失い、自由のない生活を強いられていることなど、考えられないようなことが起こったと訴えました。この訴えは、原発事故の非情さと、3.11以前に戻せと要求したい切実な思いが伝わってきました。

町長は復興への向き合いとして、「帰る・帰らないではなく(1)一人ひとりの暮らしの再建(暮らしと命が第一)、(2)ふるさとの再生(みなさんの宝を引き継いだ責任、引き直ぐ責任)」と掲げていることを述べ、この目標に達する過程で、小中学生の復興への思いやそれを手がける決意などの作文が支えと力になったと紹介しました。新しい浪江町は、数十年後かも知れないがきっと築かれる。そんな思いがこみ上げました。

最後に東京電力に対して「事故の原因究明は、東電だけでなく国会事故調の元委員なども加え、公開して行うべきではないか。それも出来ないところが再稼働などとんでもない。もともと再生可能エネルギーでやっていたらと思っっている」と語りました。参加者一同の思いが込められている言葉でした。

(代田2丁目・坂本 功)

## 代田・九条の会主催の行事

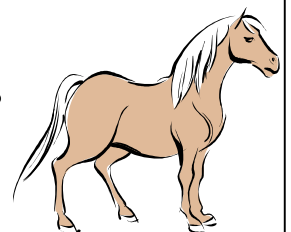
4月4日(金) 午前10時~

注:先月のニュースNo.63で4月7日(日)としたのは間違いです。訂正します。

## 世田谷区内・池尻~三宿の軍事遺跡巡り

三軒茶屋・西友脇の広場に集合

現在の昭和女子大、世田谷公園など「駒沢練兵場」跡をめぐる。自衛隊駐屯地内の「彰古館」を見学します。戦前の建物で、今でも使われている様子も見ます。意外に身近にあった軍事遺跡です。ぜひご参加ください。



# 福島を忘れるな！ 再稼働を許すな！

## 3・9NoNukesDayに参加

3月9日、首都圏反原発連合／さようなら原発1000万人アクション／原発をなくす全国連絡会の3団体主催の「0309 原発ゼロ大統一行動」に参加した。

午後1時から、日比谷野音での集会。最近では参加者が多くなっており、なかなか中に入れないので早めに出かける。それでも、座席には座れないで通路にしゃがみこんだ。福島から名木さん、鈴木さん、早川さんがスピーチをした。事故後三年を経過しても全く解決のめどが立たない現地の状況をよく聞いてみると、こんな状況の中、政官財の「再稼働の動き」が、全く腹立たしくなり、深く憤りを覚えた。



国会方面への移動は、請願行動のためのデモと、歩道をいっぱい埋めての「デモ」とに分かれた。国会前は人で埋まり、「今でも原発ゼロでやれている。再稼働は不必要だ」「エネルギー基本計画での原発の位置づけはおかしい」などのスピーチに共感の拍手が響いていました。参加者は3万2千人とのこと。

(代田2丁目・伊東 宏)

## 憲法記念のつどい 5月10日(土) 午後1時半～

講演：「解釈改憲で “戦争する国” になるの？」(仮題)

丸山重威 (まるやま・しげたけ) さん

日本ジャーナリスト会議 (JCJ) 事務局次長

前・関東学院大学教授 元・共同通信社編集局次長

会場：日本ナザレン教団下北沢教会 世田谷区代田6-7-2 1

(下北沢駅・下車・西口より北へ・徒歩約5分)

計  
画  
中  
た  
だ  
今

### 集 会 等 の 紹 介

3月27日(木) 午後6時50分～8時50分 映画人九条の会

秘密保護法の廃止を求める3・27緊急映画会

「密約——外務省機密漏洩事件」(1978年製作)

参加費：前売り1000円(当日1200円)

会場 東京・文京シビック小ホール (地下鉄「後樂園駅」または「春日駅」下車)

連絡先 映画人九条の会 (電話 03-5689-3970 / FAX03-5689-9585)

6月4日(水) 午後6時30分～8時

「戦争する国」ゴメン！ 九条の会東京のつどい

内容：音楽、コント、トークと盛りだくさんの企画を準備中。

参加費：999円

会場：なかのゼロ・大ホール

主催：「九条の会東京のつどい」実行委員会 (連絡先：九条の会東京連絡会事務局)

### 日本国憲法 (抜粋)

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。



お願い：ニュースの原稿を募集しています。400字位で、お近くの世話人までお寄せください。  
また、活動費用に充てるためのカンパをお願いします。

～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、

「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめましょう ～